

第7回磁気共鳴(MR)専門技術者の認定更新 第2回磁気共鳴(MR)専門技術者2回目の更新のご案内

NPO 法人 日本磁気共鳴専門技術者認定機構 (JMRTS)

2006年3月に第1回磁気共鳴専門技術者認定試験を実施してから10年半が経過し、磁気共鳴(MR)専門技術者は838人になりました。2017年3月には、第7回磁気共鳴専門技術者と第2回磁気共鳴専門技術者の2回目の更新を迎えることになっています。また認定研究会は76団体に達し、多くの認定技師の方々に高度で安全なMRI撮像技術の普及と知識の伝播に力を注ぎ、国民の医療に貢献していただいていることと思います。

つきましては、第2回目と第7回目の磁気共鳴専門技術者認定試験に合格された方の更新申請を下記の要項で受け付けます。遅滞なく手続きを済ませていただきますようご案内いたします。

なお、この磁気共鳴(MR)専門技術者の更新認定は、MRI操作技術に関連する学術7団体(日本磁気共鳴医学会、日本医学放射線学会、放射線専門医会・医会、日本放射線技師会、日本放射線技術学会、日本臨床衛生検査技師会、日本画像医療システム工業会)から構成されるNPO法人日本磁気共鳴専門技術者認定機構が行ないます。

記

申請資格

(1) 第2回磁気共鳴専門技術者認定試験合格者 (LSMR 0038 ~ 0074)

第7回磁気共鳴専門技術者認定試験合格者 (LSMR 0325 ~ 0407)

(2) 安全管理講習会の受講を済ませた者(第12回認定試験時の安全管理講習会の受講でも申請可能)

2回目(今回は第2回認定試験合格者のみ)の更新からはe-learningでの受講も可能です。

第7回認定試験合格者で、妊娠中や子育て中、病気療養中などの理由で安全管理講習会を受講できなかった方は、事情を土井までE-mailにて申請いただければe-learningで受講していただくことができます。

第12回試験時の安全管理講習会への受講は別に案内します。

修了証は発行されませんが、どなたでもMRI医療安全管理のために受講は可能です。

(3) 個人票の更新ポイント: 100ポイントを超える方

詳細は磁気共鳴専門技術者更新制度細則ならびに上級磁気共鳴専門技術者資格更新細則をご確認ください。

申請方法: 以下の書類を受付期間中に申請送付先宛に郵送してください。

(1) 更新申請書(機構のHPからダウンロード)

(2) MR専門技術者更新のための個人票

(学術研究成果や参加証明を出席証明に代える場合には添付書類が必要: 申請書を参照)

(3) 更新料振込証のコピー

申請受付: 2017年2月1日(水) ~ 2月17日(金)

申請送付先: 社団法人 日本放射線技術学会事務局 磁気共鳴専門技術者更新係宛

〒600-8107 京都市下京区五条新町東入東鋸屋町167 ビューフォート五条烏丸3階

更新費用：磁気共鳴専門技術者認定更新料：10,000 円

振込先：普通郵便口座番号 00930-0-251624，口座名称：日本磁気共鳴専門技術者認定機構

<申請時に安全管理講習会を受講されていない方は、下記日程で開催します講習会を受講してください>

第 12 回認定試験に併せて開催される安全管理講習会の案内

期 日：2017 年（平成 29 年）2 月 26 日（日）11:10 ~ 15:10

会 場：大阪医科大学講堂 〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2 番 7 号

阪急京都駅「高槻市駅」1 番出口すぐ or JR 東海道本線「高槻駅」南口から徒歩 8 分

プログラム 11:10 ~ 12:00 安全管理講習会（1）静磁場，変動磁場，RF 波の人体への影響

13:00 ~ 13:50 安全管理講習会（2）MR 装置の安全性とその対策

14:00 ~ 14:30 安全管理講習会（3）条件付き MR 対応ペースメーカーの取扱いについて

14:30 ~ 15:10 安全管理講習会（4）MR 専門技術者の役割

受講費：無料（更新費用に含まれます）

更新審査：2017 年 2 月 26 日（日）

（1）自己研鑽成果が 40P を超え、学術研究成果が 100P に満たない方：[磁気共鳴専門技術者](#)

（2）学術研究成果が 100P（論文 1 編を含む）を超え、参加型が 40P を超える方：[上級磁気共鳴専門技術者](#)

更新認定：NPO 法人日本磁気共鳴専門技術者認定機構第 3 回理事会（2017 年 3 月中旬開催）

認定通知：2017 年 4 月 1 日の予定（認定機構ホームページ上）

認定証発送：2017 年 4 月下旬予定

問合先：土井 司（高槻会高井病院放射線科） E-mail：doi@takai-hp.com